

2018年5月21日

平成30年度高齢者医療運営円滑化等補助金における「レセプト・健診情報等を  
活用したデータヘルスの推進事業」の実施に係る公募  
Q&A その2

問1

複数の事業を申請することは可能か。

答え

可能である。

問2

歩数計や体重計、体組成計など事業を実施する上で必要となる備品の購入は、  
支払いの対象となるか。

答え

対象となる。

問3

採択された事業が平成31年度にまたがる場合、かかった費用の請求は可能か。

答え

年度内事業のため請求できない。ただし、事業を継続して実施することに関  
しては差支えない。